

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。

SENNAN the KING ザ キング

令和7年度第3号(通算第59号)

令和8年3月18日発行

大河原管内 合同広報誌
発行：宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~



柴田町で特産品「雨乞(あまご)の柚子」を使った新しいスイーツづくりが進んでいます。令和6年から県事業(地域資源活用・地域連携サポート事業)を活用し、地域の魅力を生かした商品開発が始まりました。

雨乞の柚子は、日本で自生する柚子として最北限と言われ、愛宕山の中腹・雨乞地区で約400年前から300本が自生しており、外皮が厚く香りが強いのが特徴です。農園の若いご夫婦が中心となり、この柚子を使ったパウンドケーキ、柚子ジャム等の開発に挑戦しました。町内で行われた試作品の販売会では高評価をいただき

ました。また、名取市のジェラート店では、数量限定で新商品「雨乞の柚子ジェラート」が販売されました。地域の自然と歴史が育んだ「雨乞の柚子」。その魅力を生かした新スイーツの広がりが楽しみです。

【地方振興事務所 農業振興部】



柚子を使ったパウンドケーキ

雨乞の柚子販売会